

なるご寄付を頂き無事成功させる事が出来ました。昨年の総会において報告のありました青年部長の金森様の議事録報告と、変わる所は余り御座いませんが、ご了承頂きたいと思います。

この日本人会主催の秋祭りは、グアムに住む日本人の子供たちそしてご来場いただくグアムの人々皆様に感謝の意を表し、地域社会の皆様に喜んでいただけるよう、青年部をはじめ、実行委員、各理事、監事、関係者の方々のご協力の下頑張っております。

当日は日本の連休に重なり毎年御越しいただいておりました、北海道よさこいが来られなかったのが残念でしたが天気に恵まれ、昨年同様約35,000人もの方にご来場いただくことが出来ました、これもひとえに、食品ブースにご協力頂いた各ホテルさん、レストランさん、シェフ会さん、ドリンク、ゲーム、物販、水物といった各ブースでご協力いただいた法人、個人会員のボランティアの皆様、そして現地高校の生徒の皆さん、ステージ上で素晴らしいパフォーマンスを披露いただきました内部、外部団体の皆様、祭りにつき物のお神輿で祭りを盛り上げていただきました好祭会の皆様方など、毎年本当に数多くの方々にご協力を頂き、大きな事故も無く無事終了する事が出来ました。この場をお借りいたしまして、ご協力、ご支援頂きました皆様方に厚くお礼申し上げます。

一方収支に付きましては収入合計 \$ 172,223.30 支出合計 \$ 156,431.21 差し引き \$ 15,792.09そして公園クリーニングディポジット \$ 1,000の戻りで \$ 16,792.09の黒字になりました、この内日本人学校体育館建設資金援助金として、\$ 8,000を計上させて頂きました。これもひとえに皆様方のご協力のおかげです、本当に有難う御座いました。

又、秋祭りに反省会のご意見として、皆様方より貴重なご意見を頂きました、有難う御座いました今後の秋祭りの運営に役立てたいと思っております。

総務部 部長 田中 真行

1.2012年度末の会員数  
法人会員 122社、個人会員 241名、準会員 21名

2.ライブラリー  
蔵書数 18,738冊  
今年度も皆様の寄付によるご協力のおかげで、多くの会員の皆様にライブラリーをご利用いただく事が出来ました。この数年、特にマンガ本の寄付が多く、大人も子供も楽しめるマンガコーナーをご提供しております。寄付くださった皆様、あるいは書籍のインベントリーにご協力をくださった皆様に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

3.日本人会名簿  
印刷をトピカルカラーに依頼をし、990冊の名簿の発行、会員への配布を行いました。日本人会名簿は会員相互の輪を広げる事に役立つのは勿論ですが、会員の皆様の大切なID代わりとも言える重要な役割を果たしております。会員の皆様の保険加入、サークル活動参加、ライブラリー貸し出し時の確認も含め、貴重な側面もございますので、掲載漏れがない様に今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

4.会員健康保険  
2003年度にスタートした会員健康保険ですが、現在45名の会員の加入があります。保険加入についての詳細につきましては、会員名簿に詳細を記載してございますが、その他ご質問などにつきましては、随時事務局にて対応させていただきますので、お気軽にご連絡ください。今後も会員の役に立つ、福利厚生を目指していきたくと思っております。

5.サークル活動  
日本人会事務局の会議室を利用して、今年も会員の皆様によるサークル活動が活発に行われました。手芸同好会の「クロシェの会」「趣味の会」、パッチワーク・キルトの「パイヤ俱樂部」、アクセサリー作成の「ビーズクラス」は毎年恒例のアート&クラフトフェアでの出展にもご協力いただいております。また、日常英語のスキルアップをはかるミス・ジョリリンの「英会話教室」、茶の湯や着付け、日舞の同好会でもある日本文化に触れる「こでまりの会」、健康増進や体力アップを目指す「卓球サークル」など、会員のコミュニケーションの場を提供しております。

6.新年会  
2013年元旦には、グアムライフ&オーブスリゾートにて新年会が開催され、約100名の会員の皆様が参加、美しいグアムの海を臨みながら厳かな南国の新年を祝いました。清水総領事、米山会長のご挨拶、乾杯の儀、各企業の人事往来などのご紹介、日本人学校へのチャリティーゴルフ大会収益からの寄付金の贈呈も行われました。

7.事務局スタッフ  
ニュース編集、ライブラリー、会計補助として小熊陽子、ライブラリー管理全般、ニュースライター発行管理としてテノリオ美奈子、会計、保険、庶務全般として芳賀悦子、補助職員として天島実沙子のスタッフ4名が事務局運営にあっております

8.東日本大震災義援金対策  
2012年度も引き続き、東日本大震災への義援金の募金活動を継続致しましたが、日本サイドでの受け入れ体制と並行し、会報誌「ラッテ」及

び一斉配信にて会員への告知後、日本人会の義援金受け付けを、2012年9月20日を持って終了させていただきました。追って、9月26日、日本赤十字社へ義援金28,264ドル89セントの最終送金を行い、別途、日本円として受け入れられた44,894円は、日本にて赤十字社へ直接送金を行いました。結果と致しまして、グアム日本人会としての最終義援金受付け総額は、773,896ドルを計上致しました。いち早い現地復興を祈念いたし、ご協力いただきました多くのグアム在住の皆様、心よりお礼申し上げます。

9.事務局  
日本人会会員の皆様以外にも、多くの方がITCビルの日本人会事務局に

- 来訪されます。2012年度は次の方々のご訪問がございました。
- ①2012年、5月24日、さいたま市、市議会議員3名様が、「グアムさいたま姉妹都市計画」推進の為に来島の際に来訪されました。
- ②10月19日、日本人学校2年生14名が、「生活科」の授業で事務局ライブラリーと「パイヤ俱樂部」の活動を見学しました。
- ③11月19日、仙台空港国際化利用促進協議会関係者ご一行様が表敬訪問されました。
- ④2013年、1月9日、海上自衛隊「たかしお」隊員3名様がグアム寄港の折、表敬訪問に立ち寄られました。
- ⑤2月26日、グアム・コミュニティー・カレッジの日本クラブの教員、生徒4名が日本人会オフィス、ライブラリー、サークル活動を見学されました。

恒例の事務局のみの市を今年も2回開催し、1回目の5月の「ブックフェア」では、255ドルを、2回目の11月には秋祭りで売れ残りの玩具類を含め、1,249ドルの売上げがありました。また3月9日に開催されましたアート&クラフト・フェアの会場にて、事務局ブースとして雑貨、浴衣、ハッピーなどの販売を行い、271ドル25セントの収益がありました。同日、同会場にて事務局保管となっていた、会員の皆様からの寄付であるお雛様3セットもオークションにて850ドルの売上げとなり、これは日本人学校の体育館基金への寄付と致しました。

10.事務局から会員の皆様へのご案内  
事務局では、日本人会活動のお知らせを会員の皆様へご案内致しておりますが、2013年2月6日に総領事館からの連絡により、ソロモン沖津波警報、及び警戒解除の連絡を会員向けに一斉配信致しました。

また、2月12日(火)発生致しました、タモン死傷事件に際しGMH、Education Departmentより緊急に日本語通訳のボランティアの派遣要請があり、会員へのお願いを発信致しました。30名程のエントリーがあり、2月18日(月)残留家族帰国時までご協力を頂きました。またこれに付随し、被害者の皆様への「2-1-2メモリアルファンド」がグアム観光局より提唱され、日本人会からも2,000ドルのチェックをお渡し致しました。この件に際し、皆様の善意によるボランティアと、各企業、個人の皆様からのご寄付を心より感謝申し上げます。

11.日本人学校体育館プロジェクト  
3月17日(日)、サンドキャッスルにて開催の日本人学校体育館建設プロジェクト支援パーティーの補助作業を行いました。パーティー開催案内を会員への配信告知にて行い、パーティー当日、事務局より3名のボランティアが参加しました。会場には、プロジェクトの説明、ショー観劇の後、日本人会理事、スタッフ、日本人学校教職員、PTAの協力の下、床板販売記念分譲が行われました。

今後も日本人会事務局では、会員の皆様へのコミュニティーサービス業務、各部イベントのサポートに徹しますと共に、より多くの会員の皆さまにグアムでの役立つ生活情報の提供が出来ます様、努力して行きたいと考えております。これからも皆様のご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【2012年度 新規加入法人】

- ① ROCONA
- ② 140 WEST
- ③ FEDERAL EXPRESS CORPORATION
- ④ LG & G CORPORATION

会計部 部長 谷 彰洋

2012年度 会計部報告  
会計部発表に当たり、日本人会、日本人学校共に事務局スタッフの方々の地道な努力に会計実務が支えられている点を、まず会員の皆様にご報告させて頂きます。一年間ありがとうございました。

日本人会の決算報告  
2012年度の会員数は若干減少したものの、過去5年間に渡りほぼ一定となっております。決算報告書では数字を読み解き難い側面もあるように感じておりますが、経営判断目的においては、日本人会の収支を①各